

## 当金庫取引先事業者の石川県震災復興支援の取り組みに協力 ～加賀野菜販売の取り組みをコーディネートし天神橋筋四番街商店街イベントに出店～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は当金庫の地域活性化事業「商店街PLUS事業」のネットワークを活用して、当金庫のお取引先が行う石川県能登半島復興支援活動に協力しました。

当金庫お取引先の株式会社コールドファクトリーが社会貢献活動を行うために設立した一般社団法人NICKSから「石川県の震災復興に貢献したい」との相談を受け、石川県大阪事務所および天神橋筋四番街商店街をコーディネートしました。同商店街内のベーカリー店「オレンジフィールド・ブレッド・ファクトリー」の協力を得て、加賀野菜を使ったオリジナルフォカッチャの企画・商品化を支援し、6月28日（金）～30日（日）に同商店街で開催された「天四わごん市」への出店・販売に協力しました。「わごん市」では、同時に販売された「打木赤皮甘栗（うちきあかかわあまぐり）かぼちゃ」や「加賀太（かがふと）きゅうり」などの加賀野菜とともに、オリジナルフォカッチャが来街者から大変好評を博し、連日完売となる盛況ぶりでした。

今回の取り組みにより加賀野菜の素晴らしさ、美味しさを大阪市民に広く知っていただくとともに、一般社団法人NICKSによる石川県能登半島震災復興のための募金活動も行われ、寄せられた義援金と「わごん市」の売り上げの一部を合わせた合計17,100円が、石川県大阪事務所を通じて被災地に寄付されました。

当金庫は「信頼で地域とつながる」のスローガンのもと、今後も地域活性化に取り組んでまいります。



「天四わごん市」で加賀野菜や「オリジナルフォカッチャ」を販売する様子



フォカッチャと  
打木赤皮甘栗かぼちゃ



加賀太きゅうりと  
能登半島災害支援募金箱

以上



本件はSDGs（持続可能な開発目標）の考えに基づいた取り組みのうち、右記の目標に寄与するものです。

